

昭和女子大学大学院・人間教育学専攻

2017年度入試

社会人選抜入学試験のご案内

大学院・人間教育学専攻の特徴



21世紀を迎えて大学院教育も生涯教育の一端を担い、社会人教育の場となることが求められています。このような社会の要請に応じて、社会人にさらに高度な学識、研究・教育能力習得の機会を提供することを目的として社会人特別選抜を実施します。この選抜により入学した社会人は、大学院での研究等を容易とするために夜間その他特定の時間・時期における授業や研究指導、また長期履修制度の利用などによる修学ができます。

社会人でも安心して学べる大学院がここにあります

大学院・人間教育学専攻の特徴的なカリキュラム

① 社会人・現職教員、そして男性の方も学べます

特別枠の社会人入試を実施しています。本専攻は現職の教員の再教育の場としての充実を図っています。教職大学院ではないですが実質的には教職大学院の理念や条件に近づけるように教員の配置やカリキュラムを工夫しています。さらに研究者としての力量を身につけるための教員とカリキュラムもそろえています。

② 小学校・幼稚園の専修免許が取得できます

これからの教員養成では、専修免許を持つ教員の養成が主流になります。現職の先生方も専修免許の取得が求められます。本専攻では小学校教諭一種又は幼稚園教諭一種免許を持っている方であれば24単位を履修し卒業することで専修免許がもらえます。

③ 夜間の授業や土曜日の授業も取れるように工夫しています

現職の先生方や社会人、学部から進学する学生が働きながら学べるように夜間や土曜日の授業を取り入れ、それだけでも卒業できるようにカリキュラムを作っています。それぞれのライフスタイルに合わせたカリキュラム編成ができます。

④ 長期履修制度を利用すれば2年分の学費で最長4年間学べます

「長期履修学生制度」を導入しています。この制度は、長期の在学期間を計画的に設定し、2年間の学費で最長4年間学ぶことができる制度です。他に大学院研究生制度や科目等履修生制度など様々なサポート体制があります。

⑤ 1年間 休職をして学ぶことも可能です

1年間休職することで、卒業に必要なほとんどの単位を取得することができます。2年目は修論の演習のみで卒業できます。

*入試要項の詳細は裏面をご参照ください。

2017年度 人間教育学専攻社会人選抜入試のご案内

■ 社会人選抜出願資格<人間教育学専攻・修士課程>

次の1、2をすべて満たす者

1. 入学までに2年以上の社会人経験のある者
2. 次の(1),(2)いずれかに該当する者
 - (1)学士の学位を有する者、および入学までに学士の学位を授与される見込みの者
 - (2)学士の学位を有する者と同等以上の学力のある者と認められる者(事前に申請をする必要があります)

■ 選考方法・試験科目

次の1、2を総合的に評価し、合否を確認する

1. 書類審査
2. 口述試験※1. ※2

※1 「研究計画」あるいは「実務経験」について口頭発表および質疑応答。15～20分程度。

※2 筆記試験はありません。

■ 入試日程 (2016年7月期 / 2017年2月期 募集)

入試日程	定員	出願期間	試験日	合格発表
2016年7月期※	10	2016年6/1(水)～ 6/14(火) 消印有効	7/2(土)	7/9(土)
2017年2月期		2017年1/16(月)～ 1/30(月) 消印有効	2/18(土)	2/25(土)

※7月期入試の合格者は後期入学(2016年10月入学)も可能です。

Q&A

大学院生活に関するあなたの疑問や
お悩みにズバリお答えします!

Q: 大学院ですっと勉強したいと思っていますが、仕事や介護をしており、授業に出れるかどうか心配で入学を迷っています。

A: 本大学院の特徴は**フレキシブルな授業時間割**なので忙しいあなたでも**安心して学ぶことができます。**

- ① 授業スケジュールは夕方18:00過ぎ、あるいは土曜日などにも開講していますので、自分のライフスタイルに合わせて授業科目が履修できます。少人数制のゼミ形式授業なので、質問もしやすい学習環境が整っています。
- ② 長期履修制度(最大で2年延長可・学費は2年分のみ)を利用して学んでいる院生も多く、焦らずじっくりと研究を進めることができます。

Q: 人間教育学専攻ではどのような方が入学されているのでしょうか。

A: **年齢や環境の異なる幅広い層の方々が学ばれております。**

ストレートマスター、会社員、主婦、現職教員、元教員、塾講師、海外留学生など幅広い年齢層(20～60代)の学生が学んでおります。



Q: 退職を契機に大学院で学びたいのですが、授業のレベルについていけますか。

A: **パソコン操作やプレゼンテーション、文献検索にいたるまで丁寧な指導が受けられます。**

大学院の入学者の中には、それまでパソコンをほとんど使ったことがない、という方もいらっしゃいます。でも、先輩の院生や指導教員がパソコンの使い方やプレゼンの仕方など、事細かにわからないことを教えてくれるので心配ありません。図書館の蔵書も豊富で平日は21:30まで開館しているのも魅力です。(時々、日曜日も開館有)

人間教育学専攻の専用ホームページもあります!

<http://swuhp.swu.ac.jp/ningenkyoiku/top.html>

■ 入試に関する各種お問い合わせ・入試要項請求先

昭和女子大学 アドミッションセンター

〒154-8533 東京都世田谷区太子堂1-7

TEL 03-3411-5154 (アドミッションセンター直通)